

前橋市立前橋高等学校 学校評価一覧表① (令和3年度版)

評価対象	評価項目	具体的数値項目	方 策	第1回 点検・評価	
				自己評価	外部アンケート等
I 特色ある学校づくりに努めていますか。	1 特色ある教育活動を行っていますか。	①地域活性化プロジェクト「めぶく」に主体的に取り組んだと感じている生徒の割合が75%以上である。	総合的な探究の時間を通して生徒が主体的に活動し、自己決定をすることで自己有用感を得られるような取組を図る。 習熟度別各クラスにおける到達目標を明確にし、生徒に自覚させることで学習意欲を喚起する。 少人数制授業の利点を生かし、主体的・対話的な学習活動を展開することで生徒が思考・判断・表現する機会を設ける。 習熟度や少人数制などの指導により達成感や満足感を確認するための、振り返りや小テストなどを積極的に取り入れる。 生徒が主体的に考え、学び合うテーマの設定と興味関心を引く授業を展開することで、理解を実感させる。	A 90.7	A 89.1
		②習熟度別で履修することにより、生徒の75%以上が学習意欲が向上したと感じている。		B 82.2	B 82.2
		③少人数制で履修することにより、生徒の75%以上が思考・判断・表現力が向上したと感じている。		B 83.3	B 83.3
II 生徒の意欲的な学習活動について適切な指導をしていますか。	2 生徒の実態に応じた指導を行っていますか。	④学習に対する達成感や満足感をもっている生徒が80%以上である。	定期的理解度を測ることで、生徒自身につまづきを分析させ、個に応じた指導で理解を深める指導を行う。 学習時間調査を定期的に行い、目標や課題を設定させ、家庭学習の必要性を自覚できる指導を実践する。	A 90.7	B 75.5
		⑤「授業がわかりやすい」と評価している生徒が80%以上である。		B 76.3	B 76.3
	3 生徒は確かな学力を身につけていますか。	⑥「授業を通して学力がついた」と評価している生徒が70%以上である。 ⑦進路実現のために必要な学習時間が十分に確保できている生徒が60%以上である。		A 90.7	B 75.0
III 生徒の充実した学校生活について適切な指導をしていますか。	4 組織的・継続的な指導を行っていますか。	⑧職員会議や学年会議において、生徒に関する情報交換を月に4回程度実施している。(80%以上)	月1回の職員会議、毎週行われる校務運営委員会と学年会議において生徒情報について周知を図る。 登校してから朝学習にスムーズに移行できるように、登校時指導とHR指導を行う。	A 100.0	B 80.2
		⑨登校時指導(朝学習も含め)を週3回以上実施している。(80%以上)		B 89.7	B 89.7
	5 学校はいじめの防止や早期発見に向けた取組を積極的に行っていますか。	⑩学校は「学校いじめ防止基本方針」について、生徒に説明していることと認識している生徒が80%以上である。		A 97.7	B 77.2
IV 生徒の主体的な進路選択について適切な指導をしていますか。	7 計画的な指導を行っていますか。	⑬「自己の生き方」と「将来の職業」との関連について考えている生徒が80%以上である。	探究学習計画「めぶく」を通して、自己の生き方を考える取組を充実させる 家庭での進路についての会話を増やせるように、保護者参加の進路講演会や進路通信を充実させる。	B 81.4	B 87.3
		⑭生徒の将来の志望について理解している保護者が80%以上である。		B 83.7	A 91.9
	8 生徒は自らの進路について真剣に考え、その実現に向けて取り組んでいますか。	⑮進路通信や進路情報誌などを活用している生徒が80%以上である。 ⑯進路実現に向けた指導に満足している生徒が80%以上である。		D 58.1	B 70.9
V 開かれた学校づくりに努めていますか。	9 家庭、地域社会に積極的に情報発信をしていますか。	⑰学校のWebページやオレンジメールで学校の情報を確認している保護者が80%以上である。	学校における諸活動の様子や最新の情報をWebページ等に適宜掲載し、家庭や地域のニーズに対応する。 保護者と生徒が共に参加できる行事が行われていることを周知し、保護者が参加しやすい環境を整える。	A 93.1	B 83.3
		⑱保護者と生徒の合同行事が年2回以上実施されていることを認識している保護者が80%以上である。		B 88.4	B 79.7
VI 教育のデジタル化に努めていますか。	10 ICTを活用した指導を行っていますか。	⑲授業や家庭学習においてChromebookを活用する教職員の割合が80%以上である。	生徒に貸与されたChromebookやスタディサプリ、Classi Noteなどを活用した授業や探究学習を積極的に実践する。 市から貸与されたChromebookにより高い教育効果が得られるよう、指導方法を工夫する。	B 79.1	B 84.4
		⑳ICTを活用した授業や探究学習に満足している生徒が80%以上である。		B 83.7	B 86.2
	11 ICTを活用した業務改善を行っていますか。	㉑学校行事の出欠確認や各種調査への回答および集約が便利になったと感じている生徒・保護者・職員の割合が80%以上である。 ㉒ICTを活用したアンケートに回答している生徒・保護者の割合が90%以上である。		B 88.4	B 84.9
			アンケート実施のお知らせや回答方法をオレンジメールやClassiで送信し、周知徹底を図る。	D 69.8	B (87.5)